

# 香美町学校間スーパー連携チャレンジプラン

## 学力向上ステップアップ授業



過疎化、少子化にともない学校の小規模化が進行しています

ねらい

- ・子どもたちの「生きる力」の育成、「確かな学力」の定着
- ・小規模校の連携による効果的な授業の研究と実践
- ・保護者、地域からより信頼される学校づくり



牛舎の見学



保護者の船でワカメ採り

各学校では小規模校のよさを生かしたふるさと教育に、積極的に取り組んでいます

平成 25 年度から香美町内の小規模校 9 小学校で取り組む「香美町学校間スーパー連携チャレンジプラン」は、小規模校でのきめ細かな指導のプラス面を活かすとともに、マイナス面を克服するため学校間連携を推進し、小規模校同士が合同で効果的な多人数指導と少人数指導を実践する、今までにない新しい発想の取組みです。

小規模校 9 校が 2 つのグループに分かれて、それぞれのグループ内で、実施回数（年間 10 回程度）、時間数（年間 30 時間程度）、実施日、授業内容などの詳細を計画します。

保護者が期待する子どもたちの「自ら学ぼうとする意欲」「自分の考えを表現する力」「教科の基礎的な学力」などの定着を図るとともに、教員の指導力向上、力量形成につながり、学校が地域の拠り所としてさらに信頼されるよう、教育関係者一丸となって今までにない新しい教育プランにチャレンジします。

### 小学校のグループ化

町内の小規模校 9 校が 2 グループに分かれて効果的に連携

Aグループ

Bグループ

奥佐津小学校  
佐津小学校  
柴山小学校  
長井小学校  
余部小学校

村岡小学校  
兎塚小学校  
射添小学校  
小代小学校

しかし…一方で不安もあります

多人数の授業ができない？

たくさんの友だちと勉強してほしいなあ！

切磋琢磨ができないのでは？

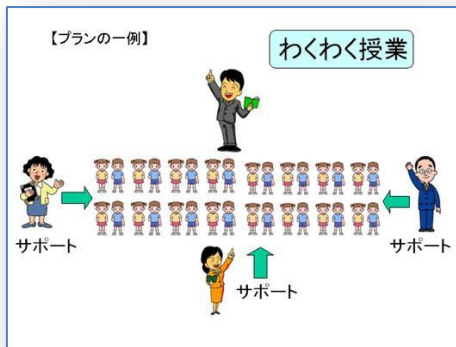
競争心が育ちにくいのでは？

保護者の不安を払しょくする新しい教育プランへのチャレンジです

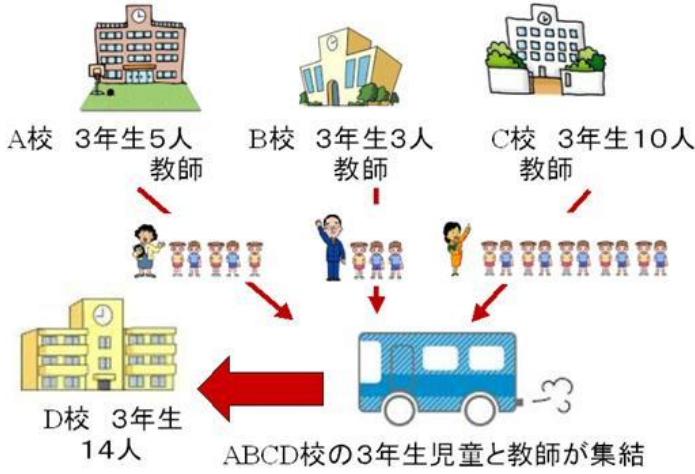
それぞれの学校の児童と教師が、スクールバスなどで 1 カ所に集まります

### わくわく授業

合同による多人数授業

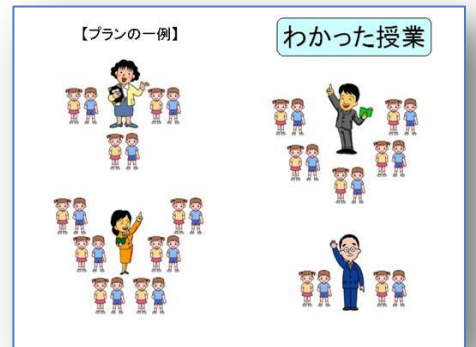


【プランの一例】3年生の場合



### わかった授業

少人数にグループ分けした授業



### わくわく授業

ドッジボール、リレー、サッカー……少人数より多人数でやると楽しいな！



2校3・4年生合同授業（体育）

小規模校同士が連携して 1 カ所に集まれば、小規模校単独ではできない多人数での授業を行うことができるだけでなく、複数の教師が 1 カ所に集まることにより、児童の学習到達度や関心度、意欲等に合わせた少人数にグループ分けした授業を、子どものやる気をひき出しながら、1 人の教師ではできない効果的な指導をすることができます。

小規模校のよさを生かしながら、教科、単元によって学習効果の見込まれる最適な人数の授業形態を、複数の教師が協力して作りあげる、より質の高い「授業づくり」を行っていきます。

### わかった授業

例えば、算数は到達度別にグループ分けした少人数指導の方が学習効果のアップが期待できます！



2校6年生合同授業（算数）

### 子ども達からこんな声が聞こえてきそうです！

他の友だちと一緒に勉強して、もっと勉強がわかるようになりたいと思いました

わからない所を止まって教えてもらったよ

先生がわたしの間違っているところに気付いて教えてくれました

たくさんの友だちと仲よくなれて楽しいな！

初めは恥ずかしかったけれど、すぐに仲よくなれたよ、また一緒に勉強したいな！

学校で一番足が速かったのに、ぼくより足の速い友だちがいたんだ

わからないところを先生に質問しやすかったよ

いつもよりたくさん発表したよ！

いろんな考え方があったよ。自分の考えもちゃんとこえたよ

